

プレ・前期高齢者の特徴と健康戦略

《プレ・前期高齢者の特徴》

健保が主体的責任(～59歳は事業主との連携)

- 人数が少ない
- ハイリスクの割合が高い
- 治療中の割合が多い
- 高額医療の割合が高い



- アプローチが難しい(電話・訪問指導)
- 医療制度に対する無関心
- 健康に関する良質な情報の不足
- 生活習慣見直しの機会がない

《健康戦略》

《医療の適正利用》

- ・医療制度の理解
- ・治療勧奨
- ・治療効果向上



《自己管理能力の向上》

- ・健康・運動能力チェック
- ・生活習慣改善の理解と実践
- ・自己管理能力の向上

解決策(宿泊セミナーを通じて強力に働きかける)

- ・医療制度の仕組みの理解
- ・未治療者への治療勧奨
- ・高齢者に多い疾病の予防知識
- ・運動・栄養の実践知識

- ・潜在的な疾病的発見
- ・治療効果を高める方法の提供
- ・終末期医療の理解
- ・生活習慣の見直し方



《ヘルスマイレージによる長期サポート》

→医療費の適正化

→前期高齢者医療納付金

ゲイトウェイ方式に基づくプレ・前期高齢者対策

60(65)歳になった加入者(のハイリスク者)全員に働きかける~

A
健保

B
健保

C
健保

D
健保

【実施プログラム】

- ・医療制度の仕組み
- ・健康チェックとそのフォロー
- ・生活習慣病とその予防法
- ・高齢者に多い病気と対処法
- ・運動プログラム
- ・栄養プログラム
- ・終活とは
- ・決意表明
- ・3ヶ月後の自分への手紙



ヘルスマイレージによるフォロー
(1年間)



実践レポートの提出
支援者からのコメント返却

各健保から
少人数ずつ参加

共同事業のメリット

- ・実施ノウハウの蓄積
- ・実施コストの低減
- ・継続的実施
- ・効果分析の実施
- ・保養所の有効活用
- ・保養所の稼働率の向上



長期の生活習慣改善による
医療費効果の証明